

深川消防団ニュース



# さきもり

発行 深川消防団  
 所在地 〒135-0042  
 東京都江東区木場  
 3丁目18番地10号  
 深川消防団本部  
 TEL:03-3642-0119  
 FAX:03-3641-4422

## 深川消防署長 中村 勇人

## 新春 対談

## 深川消防団長 増茂 洋之進



年の始めに力強く、握手する中村署長と増茂団長

新しい年 平成二十年を迎え、  
 増茂 深川消防団長と  
 中村 深川消防署長に  
 新年に向けて対談して頂きました。

進行役には最近テレビ、ラジオに、  
 流通評論家として多に活躍しており  
 ます、第十分団 金子哲雄編集委員が  
 担当いたしました。

(団長) 新年あけましておめでとう  
 ございます。今年も署員のみなさまと  
 手を取り合いながら団員一同、消防団  
 活動に精進し、地域のみなさまに安心  
 安全を提供できるよう努力して行きた

いと思います。よろしく願います。

(署長) 新年あけましておめでとう  
 ございます。私たち署員も、消防団の  
 皆様と一緒に、頑張りたいと思います。  
 職制上は消防署長の指揮下に消防団は  
 ありますが、上とか下というのではな  
 く、消防団と消防署は車の両輪のよう  
 な関係です。互いに協力し、立場を尊  
 重しながら、深川地区の皆様へ安心・  
 安全な暮らしが出来るよう日々、努力  
 したいと思います。

深川消防団は消防総監賞を受賞する  
 など、輝かしい実績を多く残しており、  
 今年の活躍にも大いに期待しています。

(団長) ありがとうございます。  
 ご期待にこたえられるよう、努力する  
 所存です。

―― ありがとうございます。  
 さて、本年の抱負をお伺いできますか

(署長) 今年は、富岡八幡宮の大祭  
 (本祭り) があります。

真夏の猛暑の時期に行い、各町の神輿、  
 五十数基が約8キロのコースで連合渡  
 御が行われ、担ぎ手・観客合わせると  
 50万人の人達が一団となって盛り上が  
 るわけですが、当然、事故やケガなど  
 の恐れもあるわけですね。大祭が滞りな  
 く、行われるためには、地元・深川消

防団の協力なしには実現しません。ど  
 うか、伝統の祭り文化を継承するため  
 にも、消防団が一致団結して、祭りの  
 運営をサポートされることを期待した  
 いですね。



消防総監賞を受賞  
消防団員、充足率100%

(団長) 江戸三大祭りに数えられる  
 富岡八幡宮の大祭には消防団としても、  
 全力をあげて、協力し、ケガや事故が  
 ないよう、サポートしていきたいと思  
 います。

―― 現在、東京では二〇十六年  
 の五輪誘致に向かって動いております  
 が、会場予定地を抱える深川消防団と  
 してのお考えをお聞かせ下さい。

(団長) ご案内のとおり二〇十六年  
 に開催される五輪大会の候補地として  
 東京が正式に立候補したわけですが、  
 その五輪の主要会場は深川消防団の  
 管轄地域に位置しています。東京ビッ  
 クサイト、有明テニスの森公園、中央

1面より

防波堤外側埋立地、辰巳の森海浜公園などで各種競技の開催が計画されており、選手村の建設も予定されております。今後、他の候補地と競いながら東京が選ばれるためには、開催予定地である深川地区に、世界中からお客様を迎えても、安全・安心を提供できるか否かということも重要な要因になるのではと思っております。悲願である二度目の東京五輪を実現する為にも、開催予定地の地元消防団として、日々、訓練に精進して行きたいと思っております。



笑顔で答える増茂団長

（――）大祭に五輪と深川では大きな行事が続きますが、今後、消防団として取り組むべき課題はございますか

（団長）消防団員の充足率については課題があると思います。深川消防団は第一分団から第十分団までございますが、一部の分団では定員を超えています。一部は、一部の分団では定員が充足されていません。また、超高層集合住宅が建設されるなど、人口が急増しております。しかし、新たに居住された方

の人数に比例して、当該地区の消防団員が増加しているかというところ、そうではありません。また、地元にも長く住まわれた方の人口流出も見られますし、新たに居住される住民の方で消防団に入団される方は非常に少ないです。今後は、消防団活動への理解を深めるため、本紙さきもりをはじめ、ポスター等での広報活動に加え、町会等へ実施される消防訓練に、地域の防災リーダーとして率先して参加したいと思っております。

（署長）たくましい言葉がありありがとうございます。以前は消防団に入団することが、「成人になった証」といった風潮もありましたが、都市化が進んだ昨今、なかなか団員を確保することも難しくなってきました。

しかし、大規模震災に備える為にも、地域の防災組織の重要性はますます高まっています。

地域に居住する団員のみならず、今後は地域で働く、勤務地団員を広く受け入れるなど、「度量の広い」深川消防団の姿に期待したいです。

もちろん、現在も度量の広い、消防団ですが。

加えて、女性団員の活躍も目をみはるものがあります。いまや女性団員なしには深川消防団の飛躍は期待できません。

今後も継続的に、全力あげて性別を問わず新入団員の入団促進に消防署としても協力させていただきます。



力強く語る、中村署長

（――）今後も、消防署と消防団が良好な連携を図るために大切なことはどのような事でしょうか？

（署長）一にも二にもコミュニケーションです。消防団と消防署が綿密に連携し、お互い良い意味で「気心の知れた仲」になる事で、消防署・消防団が相乗効果を持って活動できると思います。もちろん、職務では規律を持って任務にあたりますが、一人の人間として、仲間として、消防団のみならずと、お付き合いできればと思います。

（団長）暖かいお言葉ありがとうございます。深川消防団員一同、切磋琢磨しながら、努力したいと思います。本年もよろしくお願い致します。

（――）本日は、ご多忙中にも関わらず快く取材をお受け頂きありがとうございます。ありがとうございました。

（第十分団金 子編集員）

### トピックス

#### 鮭の稚魚を飼育

深川消防少年団が

「隅田川鮭の会」に協力。平成18年から始め今年で2回目

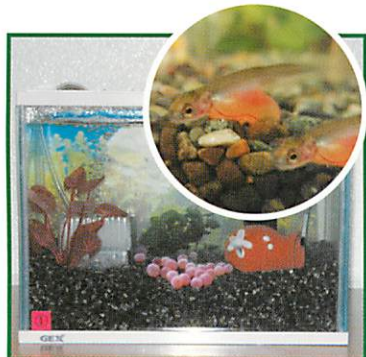
深川消防署玄関ロビーに水槽三つで「受精卵119個」をふ化させ、放流まで大事に少年団員と深川消防署職員一丸となつて育てています。

昨年12月6日、東京江東南ライオンズクラブのメンバーにより鮭の受精卵が深川消防署に届けられました。

卵から孵つた稚魚は3月1日に東京海洋大学（越中島キャンパス）内で、鮭の稚魚放流会が行われ、「深川消防少年団員」も参加して隅田川に放流されます。

なお、深川消防署も放流会の警戒活動に従事します。

団員の皆さん、2月一杯深川消防署で飼育しておりますので、機会がありましたら稚魚を見てはどうでしょうか



深川消防署玄関奥にあります。水槽の中は、ふ化を待つ鮭の卵。円内は現在（十二月初旬）の稚魚

本年度の活動に向けて  
各分団長の抱負



団本部  
分団長 飯田 歳樹

近年世界的に色々な大災害が多発しています。原因は地球温暖化の影響です、地球に異変を起こさせているのは我々だ。私自身、消防団員として去年は実行出来なかった弊社での排出ガス及び環境への意識改革を実行します。又、今年2月にYMC A東陽町に於いて、一泊避難生活にて、再度避難時の問題を洗い出す計画を実施します。



団本部  
分団長 早船 勇太郎

去年は皆様の努力によりまして、多くの新人消防団員が増えました。この事は大変喜ばしい事です。新入団員の皆様にお願ひがあります、郷土愛の精神で我々の町は我々の手で守るといふ事です。区民の手本となって貰いたいと思います。終わりに今年も災害のない年でありませう願っています。



第一分団  
分団長 小林 淑郎

今年の体力練成会は、第一分団担当で開催されますが不慣れな故、ご迷惑をおかけするかも知れませんが、直し



第二分団  
分団長 小村 一利

くご参加の程お願い致します。又、各委員の方には心からお礼申し上げます。今年も、皆様のご指導とご協力をお願い致しますと共に第一分団を宜しくお願い申し上げます。



第三分団  
分団長 平山 敏夫

第二分団の良さは、家族ぐるみでの付き合いです。団活動に従事出来るのも家族の理解があるからこそで大変感謝しております。我が分団の団員は、町会、学校など地域のリーダーとして活躍している団員が多く、今後も家族を大事にして地域と密着した活動をしていきます。



第四分団  
分団長 岡本 繁

第三分団の消防団員は、「各種訓練」「警戒」「住民指導」等で地域防災リーダーとして自覚を持って行動をとるとともに、いつ、起こるかもしれない大規模災害時における自助・共助・公助の意味を徹底していきます。分団の基本理念である、家族を大切にアットホームな分団を作っていきます。我が四分団は定数を満たし、職業の違ふ団員達が協力しながら活動に取り



第五分団  
分団長 大森 稔

組んでいます。今年も気を引き締め地域住民の安全安心のため防災訓練等に積極的に参加して参ります。今年、第30回消防操法大会で優勝を目標に団員一丸となって頑張っていきます。



第六分団  
分団長 形屋 憲一

深川不動堂で新春を迎える初詣参拝者の警戒を我々五分団は大晦日の歳末警戒から引き続き出動しお正月を迎えるのが恒例で五分団の仕事始めと成ります。災害の無い町・安心して暮らせる町を我が手で守る消防団を心に微力ながら団活動を通じ今年も頑張ります



第七分団  
分団長 内藤 健一郎

平成19年度は念願の団員数100%を達成しました。有り難うございます。新入団員が一日も早く団員として自覚が持てるよう、全団員で努力して参りたいと思います。地域防災のリーダーとして、団員各自が居住する地域の情報の把握を改めて高めたいと思います。



第八分団  
分団長 川崎 重武

歩前進してまいります。また、デジタルな思考とアナログの心で団員相互の融和と、地域の皆様と共に共生してまいる所存です。



第九分団  
分団長 津川 守

新入団員が五人増え、今迄以上に盛上がり活気的な九分団になると思えます。始式後の新年顔合わせでは枝川連合(十七団体)会長様との懇談、楽しい一時を考えております。又、枝川小(三年生)生徒さんとの消防活動とのふれあいを実施する事に準備中です。



第十分団  
分団長 水越 昭雄

平成20年を迎え第十分団は入団者多数(男女)を募り活気溢れる団で地域防災活動出来るよう努力します。豊洲は大変広く中心地は高層ビル・マンション又幾多の巨大な商業施設もでき近代都市に成長、更に辰巳港と倉庫なども多く災害防除の役割は大きい分団です。

消防署訪問記

臨港消防署



警防課長 消防司令長 阿部 寛三

臨港消防署に行ってきました

臨港消防署は都内の数ある消防署の中でも特別な存在の消防署のひとつです。陸上の消火・救急活動だけでなく東京湾の広範な部分（羽田沖から荒川河口付近まで約89平方キロ）を管轄しているからです。海上の消火・水難救助活動を行う為に消防艇を装備しています。場所は隅田川沿いで勝鬨橋の下流側、築地市場の向かい側にあります。

消防艇の紹介

「みやこどり」大量放水が可能な化学消防艇です。



消防艇の出入り口

毎分一万ℓ、七千ℓ、五千ℓの放水ができる放水銃を2基ずつ装備しています。（陸上の消防車では想像できませんね）実際に内部も拝見させていただきましたが機関部や放水銃の巨大さ

に圧倒されました。消火機能だけでなく、指揮機能や救難機能についても説明していただきました。

「すみだ」

伸縮する放水塔を装備し、タンカーや高所への放水を可能にした化学消防艇です。ポンプ性能・放水能力が高く、陸上の遠距離大量放水車との連携も図れます。



「はるみ」「しぶき」水難救助隊としてペアで出場する操縦性に優れた水難救助専用艇です。

「はやて」海上災害現場で指揮艇として活動します。

「水上スクーター」水難救助現場で情報収集・命令伝達などに威力を発揮します。

海上パトロールに同行体験

我々取材班も海上パトロールに同行（ムリムリ？）させて頂きました。使用する艇は「しぶき」です。臨港消防署の艇庫に係留してある消防艇にせま

い棧橋から慎重に乗り込みます。（ここで水中に落ちると後々まで伝説になってしまふので。。。）

寒い日（中国人民軍の軍艦が停泊中で色々規制があった。）だったので冷たい水しぶきと寒風で身が縮みます。寒中でも水難があればいつでも水中に飛び込まなければならぬ署員の方は大変だと思いました。そんなことを考えている間にレインブーツの下の下まで到着しました。渋滞がないので早いですね。日々の訓練と準備の余念の無さを感じ帰途に着きました。

今回の取材にご協力をいただきました。臨港署署員の皆様本当にありがとうございました。

（第三分団阿部編集員）（第一分団長谷川編集員）

枝川出張所訪問



枝川出張所長 消防司令長 日出发

枝川出張所は枝川三丁目の三ツ目通り沿いにあります。

本日は、「林 日出夫 所長」にお話を伺い致しました。以下インタビュー形式でご紹介します。

（――）所長さんの自己紹介をお願いします。

（所長）私は信州で生まれ育ちました。昭和四十二年、東京消防庁に入庁して四十年になります。深川消防署には、3年勤務し、大隊長でした。今年四月に、枝川出張所の所長（消防司令）に就任しました。千葉県四街道市にて、



妻と子供2人の四人家族です。出張所の体制と担当区域を教えてください。（所長）所長以下29名、ポンプ車2台の三交替制で9名編成。枝川・潮見・塩浜・辰巳地域を担当します。

（――）出張所の火災及び、救急出場の件数はどの位でしたか？

（所長）平成十八年度は火災・62件（水難高連含む）救助・・・135件

その他・・・65件です。（――）所長は、消防の仕事に就いた動機は何だったんでしょうか？

（所長）父から進められ、国家公務員など色々な職種の採用試験を受け相談した結果、規律が厳しい所と言う事で消防官を選びました。

（――）過去の出場の中、色々印象に残る事があると思いますが一番は？

（所長）江戸川消防署勤務の時、日本ロールの六、〇〇〇㎡の倉庫が二日間も燃え続け四、五〇〇㎡消失した火災があり二日間に亘って出場した事です。

（――）最後に我々消防団に、期待することを一言お願いします。

（所長）お互いに声を掛け合っただけから積極的に署員との交流を図り名前を覚えて貰いたいですね、目的はお互い同じですから！

（――）お忙しい中、色々お話し頂きありがとうございました。

（第九分団佐藤編集員）

団活動あれこれ

◆新入団員教養に参加して！

【期日】7月22日 場所／深川消防署

私は第三分団野中です。平成19年7月に入団以来、初めて公式行事としての「新入団員の教育訓練」に参加しました。当日朝、消防車や救急車をみて「いいよだな」と感慨深い思いがありました。

訓練は、居並ぶ先輩団員の方々その経験に基づくもので、我々新入団員に気を配られながらの、ほのぼのとした内容であったように記憶しています。一通りのお話が終わった後、規律ある集団活動には欠かせない「敬礼」の仕方を教わりました。

最後の訓練は待ちに待ったポンプを使つての消火訓練でしたが、ホースの先から勢よく飛び出してくる水圧はもの凄く圧巻でした。

我々は「防災」に力を注ぎ、常日頃から地域住民の方々と連携を取り合える集団、そしていざという時に力を出し助け合える集団であるべきなのかも知れない、と今回の教育訓練を通じて感じ取ることが出来ました。

紙面の関係上再編集させて頂きました  
(第三分団野中団員の体験談)

◆女性消防団会議！

【期日】9月20日 場所／深川消防署

女性消防団員の活性化を目指して、

深川消防団の女性団員が全団より17名集まり開催された。

今井副団長の進行により開会され開会冒頭、増茂団長より「現場の女性団員のなまの声を是非お聞きしたい、男性団員に負けたくないよう活躍してほしい」との挨拶がありました。

引き続き山崎防災係長より「女性消防団員として、今後どうあるべきかを話し合い良い深川消防団にしていきたい」との挨拶が行われました。

ここで、進行役が第六分団の形屋部長に変わり、活性化に向けての数々の議論が行われました。中でも、救命救急の実技をもっと多く行いたい、また女性団員だけの救命救急講習を実施してみたいとの意見がありました。これは住民指導等、担当分団内での防災訓練時に女性団員が救命救急の実技指導を担当することがどうしても多いのととの事です。また、消防団活動と家庭との調和について、女性ならではの意見、提言が多くあり実のある会議になりました。次回も定期的に本会議を開催することを決めて、午後8時に散会致しました。  
(団本部 斉藤 部長)

◆平成十九年度

江東区内消防団合同点検

【期日】9月23日 場所／木場公園

秋空の下、都立木場公園において、深川・城東両消防団により実施される。

当日は、山崎江東区長を初め多くのご来賓の方々が見守る中行われました。本年度の消防操練は城東消防団により行われ、訓練の成果を披露する。



とす大規模な地震が発生し、江東区内では、震度6強の揺れを感じると共に、火災の発生、建物の倒壊等の各種被害が発生」との想定に基づき消防活動（参集、救助・救護活動、消火活動、避難路防護活動）が実施されました。



重機を使った災害活動 (深川消防団)

以上別紙にて確認後、実施に移る。心肺蘇生を榎山団員、消火訓練は佐藤みつえ団員が行い全員が続く、体験してみても指導要領に書かれてある事の意味が良く理解出来ました。



心肺蘇生をする女性団員

また、指導時、説明は笑顔で分かりやすく専門用語はなるべく

避け、聞き手が親しみを持つよう話す。実技は団員側が事前に、十分な訓練を重ね訓練参加者の住民側には実際に体験し器具の扱いに慣れて貰い緊急時に備える事が大切であると、講習に参加して痛感しました。  
(第九分団 佐藤 編集員)

◆消防団員、浦安の消防隊を指導 事業所単位の操法大会で！

皆さんは事業所単位でも消防隊があり消防団のように操法の大会もある事をご存知でしょうか。

違いは屋内消火栓を使用すること。口径の細いホースを使用すること。

4名で演技を行う等で、基本動作は消防団の操法と変わりありません。

岡田吉利部長（第八分団）は昭和34に入団以来、当時の鳩貝分団長の薫陶を受け、選手として操法大会で活躍、

◆女性消防団員教養！

【期日】11月28日 場所／深川消防署

警防課防災係、東出主任・伊井副主任、団長以下十四名二班に分かれて実施する。

話す時の心得 実技指導の要領 指導時の安全管理 消火時の要領

5面より

都大会でも優勝経験があります。特に指揮者としての演技に定評があり自他共に認めるところであります。

この岡田部長は、浦安市内のホテル会社で操法指導を行い、この6年間に3回の優勝をし、しかも会社の方針で選手はすべて若い女性のみ選出され毎年全員交代制をとっています。ほかの事業所ではベテランの男性選手が多く出場している中でこの結果は驚くべきことです。

選手が全員女性であることについても難しい指導ではあるが、その分選手が一生懸命であり、各自の自覚を促すことよって操法を完成させることが肝要であると述べておられました。

このようなすばらしい実績の下地には岡田部長の一流の操法の技術があり、またその技術を育てた深川消防団があることには論を待たないでしょう。

(第八分団 庄井 編集員)

◆第一分団 AEDと訓練用入形購入◆

広く地域住民に周知したい

上級救命講習を受講した後分団会議で小林分団長より「AED」は一度の講習だけで操作が、緊急時に速やかに出来るのかとの感想が出ました。

各団員も皆、うなずいていたところへ、誰からともなく、「じゃあ一分団

で購入しよう」という声があがり分団幹部の了承のもと、購入する事になりました。

操作する岩崎団員



操作を見守る真剣な、団員の様子



これを地域の皆さん(各町会長にご理解頂き)にも広く知らせ、分団が指導することになりました。

分団会議にて体験して、我々団員は日頃から救命処置の勉強が必要と痛感させられました。

今後は、設置場所や周知方法(町会の防災訓練等)を考え、地域の皆さん誰でもが操作出来るようになって貰いたいと考えています。

(第一分団 長谷川 編集員)

◆入団促進の為◆

深川消防署庁舎を開放する

暑い夏も過ぎ涼風が吹く十月連休中の一日、深川消防署の裏庭で、地域住民の防災意識の高揚と、日頃の消防署活動を広く知って貰うため深川消防署の庁舎の開示と資機材の展示(消防車両・起震車・煙体験ハウス等)があり体験出来ました。

消防署員の活動演技として、レスパ

消防団豆知識

水防非常配備態勢とは

主に台風や梅雨前線などによる長時間の降雨、雷雨などによる短時間の局地的な豪雨よって発生する災害を水災と言いますが、これに対する水防非常配備態勢は次の様になります。

◆水防第一非常配備態勢

台風の進路が東日本に予想される時、又は東京地方に大雨に関する注意報、警報等が発表され、かつ被害の発生が予想若しくは発生したとき。

★消防団員配備人員

台風の接近や大雨など水防態勢の発令が予想される時は、なるべく外出を控え連絡体制を確保する。

★消防団員が行う措置

- 1 出場の準備をする。
- 2 情報を収集する。
- 3 近隣に対する広報を行う。

◆水防第二非常配備態勢

台風の進路が関東地方に接近すると予想されるとき又は集中豪雨その他気象状況等により、相当の被害の発生が予想若しくは発生したとき。

★消防団員配備人員

全団員の1/3以内の人員を動員する。

★消防団員が行う措置

- 1 側溝等付近のゴミの除去を近隣住

民に対し広報要請する。

2 水防活動を行う。

◆水防第三非常配備態勢

台風が東京地方に接近したとき又は東京地方に暴風警報と大雨警報の双方が若しくは洪水、高潮警報のいずれかが発表され、かつ、大規模な被害が予想若しくは発生したとき。

★消防団員配備人員

全団員の1/2以内の人員を動員する。

★消防団員が行う措置

水防活動を行う。

◆水防第四非常配備態勢

洪水、高潮等による甚大な被害の発生が予想若しくは発生したとき。

★消防団員配備人員

全消防団員を動員する。

★消防団員が行う措置

水防活動を行う。

なお、緊急連絡網等により参集の命令伝達された時は、次により行う。

1 服装

原則として活動服、編上げ活動靴、保安帽及び手袋を着用し、活動外とうを携行する。

2 参集手段

徒歩、自転車等とします。

3 参集場所

団本部、分団本部及び、指定された場所とします。

←キュー隊の救助活動・ポンプ車を使った消火活動・救急隊の救助演技等多彩を極めました。署員の皆さんが参加され真剣に取り組む姿は三々五々訪れる地域の皆様の消防活動に対する理解と意識を高めたと考えます。



見学に来た住民から質問される団員

家族連れで来られた方・友達同士で観に寄った人達ですが、若い人が大半で、小さなお子さん達も見に来てました。そして署員や団員の方々に質問を投げかけていました、その質問に対して懇切丁寧に答えていました。

私達、第七分団も深川消防署の一面を借り、入団促進コーナーを設けさせていただき第三分団の女性団員の応援を得て、入団への勧誘に努めた。

年々、高まる首都圏に於ける災害に対する地域住民の危惧は、各メディア報道機関等による啓蒙が頻繁になってきている中、深川消防署内の庁舎開放は有意義な事でありました。

(第七分団内藤分団長)

お知らせ & 今後の行事

◆第十四回土気高揚 体力錬成会◆  
(玉入れ競技・幹事第一分団)

実施日 平成20年2月24日(日)  
時間 9時00分から13時00分まで  
場所 深川第6中学校体育館  
種目 玉入れ競技

詳細  
競技人数 6人1チーム編成  
(交代自由)

競技時間 2分(1試合二回戦)  
競技方法 A・Bブロックに分け  
各5チーム総あたり

採用理由  
※天候に左右されない屋内競技  
※怪我が少なくルールも単純且つ  
団員皆さんが気楽に楽しめる  
※競技費用が少くない  
※全競技、二時間半程度ですむ  
※かごまでの高さ3mぐらい

深川消防団員募集中!!

- 入団資格 ●心身ともに健康で、十八歳以上の方
  - 消防団の区域内に居住、又は勤務の方
  - 女性・勤務者 ●学生の方大歓迎
- お問い合わせ ●深川消防団本部(深川消防署内)  
電話 031(364)1019

私の好きな事 シリーズ⑤



深川消防署 副署長 吉岡 成治

消防署の副署長は総務課長と兼務しているとのこと。  
深川署に副署長って何人いらっしゃいますか?と尋ねたら「消防署の場合は一人ですよ!」と微笑みながら気さくに、答えてくれました。何人もいるのかと思っていました。

趣味は、卓球や囲碁・将棋(三段の腕前、すばらしい!)との事、心得のある方は是非対戦をしましょう!とおっしゃっていました。  
また奥様と国内旅行をされており、あと目標としている三県に行けば全国制覇できるそうです。  
深川署に勤務しているうちに全国制覇できるでしょうか?

その三県はナイショだそうです。  
「我が日本は四季があり、素晴らしい国です。」と輝いた眼差しで教えてくださいました。

消防団の方で旅行の行き先で悩んでいる方は副署長に情報収集をするのはどうでしょう?きつと、旅行会社より詳しく色々穴場を知っているとします。

昨秋十月に、深川消防署に赴任されましたので、ご紹介を兼ねてご経歴をお聞きしました。

現在松戸に住んでいますが、お父上が向島出身であり生まれ育ったところは葛飾柴又、高校は江戸川区で昭和50年に始めて勤務したのは小岩署と、第七方面には未永く縁があるとのこと。本庁や消防学校の勤務経験もあるとのこと。

二度目の本庁勤務(危険物課)では以前の豊洲地区の東京ガスや東京電力のコンビナートの施設変更や完成検査G・Sの施設設計の調査にも携っております。

契約課では署の施設工事関係等備品関係に携り予算との戦いでした。  
消防学校での3年間はCAI(キャイ)と呼んでいるようですが試行錯誤の末教材用PCソフトを創りました。

最後に伝統と防災意識の高い深川署に来て思うことは、「署の活動において消防団の協力はなくてはならないもの、共に両輪となり地域のために安全な街づくりに切磋琢磨しましょう!」と素晴らしいお言葉をいただきました。

(第二分団 鍛先編集員)

消防緑法大会関係

◆第29回深川消防団消防緑法大会

優勝 第八分団  
準優勝 第一分団  
第三位 第三分団  
第四分団



個人賞



指揮者 第八分団 川口班長



一番員 第八分団 鳩貝部長



二番員 第五分団 山田団員



三番員 第一分団 目黒団員



四番員 第一分団 長谷川班長

◆第37回東京都消防緑法大会

平成18年は深川消防団が優勝し、平成19年は城東消防団が優勝と七方面においては2年連続の快挙！

平成19年10月13日(土)に開催された東京都消防操法大会で、日頃の訓練を活かし見事、城東消防団が優勝の栄誉に輝きました。出場隊並びに団員の皆様おめでとうございます。

◆深川消防団 優勝旗返還 東京都消防緑法大会

平成19年10月13日(土) 消防学校において開催された東京都消防操法大会で優勝旗の返還を行いました。



第三分団 小幡副分団長 第三分団 赤澤副分団長の3名が参加。 今年は、お隣りの城東消防団が出場するとあって、開会式後に我々も応援しました。そのせいもあり？可搬ポンプ部門14隊参加の中、見事に優勝を勝ち取りました、その結果去年の我が深川消防団と今年の城東消防団で、江東区の消防団が2年連続優勝という快挙を成し遂げました。 昨年の深川消防団の優勝がかなり刺激になったようです。(第八分団 井編集員)

◆特別区消防団58団体 16,000名を指して

日時 平成二十年一月十五日(火) 時間 十八時~十九時 場所 第一分団区域 (地下鉄新宿線住吉・菊川各駅構内) 第七分団区域 (地下鉄木場駅・イトーヨーカドー店内) 第十分団区域 (ゆりかもめ豊洲駅・有楽町線豊洲駅)

において、消防団入団促進一斉キャンペーンを実施します。 地域住民の安心・安全を守る為に、若い人の力を必要としています。 ぜひ、十八歳以上の男女の方で、健康な方々の入団を希望しています。

◆「給・貸与品取扱要領」 配布について

消防団員に給・貸与される被服等の取扱及び着用要領を説明した冊子が、分団長以上の幹部にこの度配布されました。 給・貸与品をどのように使用したらよいのか詳細に説明され、しかも写真も掲載されていますので、新しく入団した団員への説明、他の団員への補足説明用に多に活用できる内容となっております。



もし、確認事項等ございましたら分団長に申し出てご覧下さい。

表彰者の紹介

- ◆東京都消防褒章(十月) 第一分団 副分団長 正木 秀治 第一分団 副分団長 大木 清三 ◆瑞宝単光章 (十一月) 元団長 友の会理事 唐鎌 五郎

◆計報

平成十九年十二月十二日 第六分団 山本博美 班長がご逝去されました。ここに謹んでご報告申し上げます。ご冥福をお祈り致します。

平成20年1月4日付 人事異動による 消防署の指導者紹介

- 警防課 田中 警防課長 山崎 防災係長 防災係 関根 主任 1部 谷澤 主任 2部 東出 主任 3部 木村 副主任 伊井 副主任

編集後記

新年を迎え「さきもり」も創刊三年目になりました。そこで本号から紙面を4色印刷でカラフルにしました。皆さんご感想は如何でしょうか。編集委員一同、新たな企画・編集内容により、より良い誌面作りに努めたいと思います。更なるご協力をお願いいたします。ご意見・ご提案がありましたら、編集委員或いは団事務局までご連絡頂ければ幸いです。今年も皆様にとつて、よりよい年でありますようお願いしております。

頓珍漢